

なんか

やっぴま〜す

～福祉委員情報紙～

ナンバー 024

発行 平成28年11月

発行元 福祉委員幹事会

(坂井市社会福祉協議会)

ある日の様子

三国地区ふくしの会「福祉の会すこやか」福祉委員

「今日は天気がいいでお年寄りの人、みんな畑へ行ってしまうかの?」「ほんな事ねえと思うわ。今日の出し物は子供太鼓やで沢山来てくれるやろのオ」などと賑やかな声が区民館の台所に響きます。

今日は「福祉の会すこやか」のいきいきサロン。年5回のサロンを25年間支えてくださっているひまわり会(中年会)、婦人会のみなさん10名程がおやつづくりをしています。この方々の支えがあつての「いきいきサロン」だなあと感謝しています。これからもよろしく願いいたします。おっと、おやつができあがったので、試食して欲しいとのこと。今日はぼたもちです。福祉委員一同お年寄りの方より先に失礼して、いただきます。

きいてきたぞー

～第4クラブひだまりサロン会をお世話することになって～

丸岡 女形谷福祉委員 金子美智子さん

このひだまりサロン会は、女形谷、山久保、赤坂の3集落の老人クラブ会員のつどいの場として、毎月1回第3月曜日に開催されております。今年で発会后3年目になるそうです。

私は今年からお手伝いをさせて頂いておりますが発会直後から協力員である諸先輩方の協力のもと、老人クラブ役員さんの支援を得ながら、実施されております。

私も地域の支援者として、会話と笑顔の絶えないつどいの中で、会員の皆様の健康状態や体調が確認できることで、地域の支援者として役目が果たせることを喜んでおります。



ここ一言

11月6日(日)午後、夕飯を準備しながらラジオを聞いていました。『おもてなし中部ほっこり北陸再発見』という生番組。福井金沢、富山、岐阜の各地での取り組みを紹介していました。珍しい話や行ってみたいところの話についつい、聞き入っていました。

ゲストのボビーオロゴンさんが最後に「おもてなし」について「ありのままが良いんだヨッ日本の文化を感じるのが良いんだヨ」の言葉にハッとしました。

福井の自然、食、伝統文化、人を魅了するものが沢山あり、そのまま感じてもらう。それが何よりのおもてなしなんですよね。



春江地区福祉委員 細川 保子

第2次地域福祉活動計画の策定について

坂井市社会福祉協議会では、5年を一期とした、『地域福祉活動計画（かたいけのプラン）』策定しておりますが、H28年3月をもって第1次プランが終結します。それに伴い第2次の計画の策定に着手することで、地域福祉の推進が途切れないようにします。

策定方法としては、地域福祉推進基礎組織（ふくしの会）等の単位で『福祉懇談会』開催し、各地区で意見をまとめ、支部の計画を作り上げていく流れとなっています。

計画が、市内全地域のみならずから出して頂いた、ご意見を集約したものとなるように、市内の全地域を対象に懇談会を開催していきますので、関係者のみなさまのご理解とご協力をよろしくをお願いします。

『住民福祉懇談会』って何をするの？

『地域福祉活動計画』は誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、具体的にどんなことをしていけば良いのかを地域に住む皆さんで考えて形にしていくものです。そこで坂井市社会福祉協議会では第2次の計画策定に向けて住民の皆さんのご意見を頂くために、市内各地域で住民福祉懇談会を開催します。懇談会では、グループに分かれてワークショップを行います。ワークショップでは…

- ①自分の地区の長所。好きなどころ。自慢できるところ。
- ②自分の地区の短所。もっと良くなって欲しいところ、問題点。
- ③出された課題がどうすれば解決するか？
- ④課題解決のために①の長所を生かせないか？

また、他にどんな取り組みがあると良いか。

- ⑤課題の解決に近づくために、自分には何が出来るか？ 等々について

皆さんで自由に話し合ってください。そしてこれらの貴重なご意見を『第2次地域福祉活動計画』に反映させていただきます。



社協情報

掲載等のお問合せは

みくに支部 TEL: 82-1170

FAX: 82-1593

まるおか支部 TEL: 68-5060

FAX: 67-2950

はるえ支部 TEL: 51-4545

FAX: 51-6269

さかい支部 TEL: 67-0699

FAX: 67-2807

<編集後記>

ついこの間まで『暑いですね』の挨拶が『寒くなりましたね』に変わり、夏から一気に冬になったように感じます。最近、時の流れが速いように思えるのは歳のせいでしょうか。福祉委員情報紙（なんかやってま〜す）も今回で24回目の発行になりました。他に仕事をもちながら各地域の情報収集や編集に協力頂いた幹事の皆様にお礼申し上げます。

これから増々、高齢化社会、核家族化が進み高齢者の一人暮らしも多くなっていきます。我々、福祉委員はこれからも地域の協力を得ながら見守り活動を続けていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

坂井地区福祉委員 内江 輝三

※「なんかやってま〜す」は、坂井市社協のホームページにも掲載しています。 <http://www.sakaicityshakyo.jp/>